



千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄) 千葉 2935・2936 番
(公) 043 (222) 7207 番

94.9.16 No. 4062

第21回定期大会の成功を!

その3

全支部から 傍聴参加しよう

反戦運動を担う 労働運動を

村山政権のもとで、PKOル
アンタ派兵が決定された。

PKO法に基づく派兵として
いるが、内戦の真つ只中への派
兵である。カンボジア派兵の時
は「一応」停戦合意が出来た地
域の派兵だった。しかし、今回
は全く質的に違うルアンタへ「
人道的」という理由を上げての
内戦地への派兵である。まさに
PKOをなし崩し的に拡大して
自衛隊II軍隊を派兵する。まさ
に過去の大日本帝国が行ってき
た手口でいま再び戦争への道を
掃き清めようとしている。

また、村山政権は、村山首相
のアジア諸国の歴訪、国連ガリ
事務総長の来日で、これまで慎
重に対処するはずであった国連
常任理事国入り問題が急浮上し
てきている。アジアの一部の国
の支配者から「常任理事国入り
への支持があった」、「国連ガリ
事務総長からも「要請があった」
として「常任理事国入りを検討
する」としている。

九月三日、社会党の臨時大会
では、「自衛隊合憲」「中立・
非同盟路線は歴史的役割を終え

た。「日米安保を堅持する」
などなどである。これは明らか
に、社会党の転向であり、全面
降伏宣言である。社会党はこれ
まで、正義を主張し、労働者の
権利を擁護し、戦争に反対して
その侵害者と闘うことを放棄し
たのである。

資本は常に労働者から搾取す
ることを追求する。その利害を
代表する自民党・新生党は、憲
法改悪を追求する。それと対抗
する勢力が国会では存在しない。
これが翼賛体制でなくしてなん
であろうか!

侵略戦争が行われるとき労働
者の権利は、徹底的に奪われる。
労働組合・労働運動は徹底的に
弾圧される。

いままさに労働者の利害を代
表し、侵略派兵に反対する勢力
の登場が求められている。

大失業と闘う 労働運動を創ろう

経済企画庁は何度も景気「底
入れ」宣言を行った。しかし、
戦後最長の不況は、ますます泥
沼化している。日本経済は、集
中豪雨的な輸出によって成り立
っていた。しかし、一ドル九
〇円台の円高と、アメリカで一

千万人、ヨーロッパで二千万人
の失業者が出ている状況のなか
で今までの輸出ラッシュを行う
余地は全く残されていない。

今日日本企業は、「安価な労働
力」を求め、アジアへ殺到して
いる。日本の全産業の六％が海
外に移転している。電機・自動
車などの大企業は四〇〜五〇％
にまで達している。

バブル崩壊、円高、産業の空
洞化、日本の資本は、危機にあ
えぎ、その犠牲は労働者へとす
べて転嫁されるのである。

日経連は、今後日本の雇用形
態は「ストック型」の一部の労
働者と「フロー型」の圧倒的な
労働者に分類されるとしている。
「フロー型」の労働者は、「雇
用契約も五年を上限」とする
としているのである。

また、重大な問題として、政
府の規制緩和によって六〇〇万
人〜二〇〇〇万人の失業者が出
ると言われている。労働者への
規制緩和とは、労働基準法をは
じめとする労働基本権の改悪な
のである。

まさに、支配階級は、日本資
本主義が生き残るためには、「
どれほど膨大な失業者が出よう
が、労働者が犠牲となるのが構

われない。経済・社会の在り方を
抜本的に変えるしか日本資本主
義は生きていけない。」として
いるのである。

新たな分割・民 営化は10万人首 切りを断じて 許すな。

そうした背景のもと、分割・
民営化強行七年、JR一〇年の
「総括評価」を目前にしている。
運輸省は、すでに「分割・民営
化見直し」を打ち出し、JR各
社では大合理化攻撃が矢継ぎ早
となつていく。JR労働者も前
述の状況から無縁ではない。

一二月ダイヤ改でまた列車切り捨
てが強行されようとしている。
貨物における基地統廃合の攻撃
もいよいよ本番だ。

第二一回定期大会において、
討論を尽くし、侵略戦争と闘う
侵略戦争策動と闘う。大失業時
代に抗して闘う。反合闘争を闘
う。こうした組織体制確立に向
けて闘おう!
全組合員の総意を結集して、
第二一回定期大会を成功させよ
う!

労働千葉第二一回定期大会

とき 一九九四年一〇月一日 (土) 一三時から

二日 (日) 一二時まで

ところ 野栄町・国民宿舎「のさか望洋荘」

交通 総武本線八日市場駅で下車、千葉交通バス栢田浜(かや
たはま) 経由横芝行で、野出浜下車すぐ

*なお、二日の定期大会終了後、全国物販担当者会議を
開催します。